

新卒看護師求人票

平成27年4月

病院名	医療生協かながわ生活協同組合 生協戸塚病院		院長名	端山 雅之
病院所在地	〒245-0062 神奈川県横浜市戸塚区汲沢町 1025-6		担当者	副総看護師長 住岡 智子 学生担当 上平 佳奈子
連絡先	045-864-1241(代表)		最寄駅	JR/横浜市営地下鉄「戸塚駅」
診療科目	内科・外科・整形外科・リハビリテーション科・泌尿器科・眼科・神経科			
職員数	165名(うち看護師90名)		看護体系	一般急性期病棟/地域包括ケア病棟 入院基本料10:1看護基準
病床数	95床			
基本給	210,650円		試用期間	2ヵ月
技術者手当	2,800円		勤務体制	一般急性期病棟:3交替3人夜勤 障害者病棟:2交替3人夜勤
主要手当	90,680円			
合計	304,130円		休日	4週6休・日祝日・特別休暇(年間5日間) 年末年始(6日間)・生理休暇・結婚休暇 出産休暇・育児休暇 等
主要手当内訳(例) 準夜勤5回・深夜勤4回・超過勤務10時間 (3交替、独身世帯主の場合)				
賞与	年3回		寮	有(※家賃5万円補助)
昇給	年1回		保育施設	有
通勤手当	全額支給		保育料補助(月額)	
住宅手当(月額)			第1子:20,000円	
世帯主:16,000円			第2子:15,000円	
非世帯主:4,500円			第3子以降:10,000円	
採用試験	受付期間 : 随時			
	受付方法 : まずはお電話でお申し込み下さい。			
	提出書類 : 履歴書(写真貼付)・卒業見込証明書・成績表			
	試験日時 : 随時(ご希望の日程をお聞かせ下さい。)			
	試験方法 : 面接・作文(内定した方は、後日健康診断を行います。)			
	試験会場 : 生協戸塚病院			
合否通知 : 郵送				
<p>生協戸塚病院は「地域の元気をバックアップ!」をモットーに地域密着型の医療機関です。7つの診療所と4つの訪問看護ステーションを持つセンター病院となります。</p> <p>患者さまの疾患だけを見るのではなく、生活背景も含めて見る。「その人らしく生きる」を支えるため患者さまに寄り添った医療を目指し、他職種と連携しながら日々取り組んでいます。</p> <p>卒後研修は、1人1人の性格やペースに配慮したプログラムにしています。職員の年齢層は幅広く、大家族のようなアットホームな雰囲気の病院です!</p>				
法人ホームページ	http://www.mc-kanagawa.or.jp			
病院ホームページ	http://www.yha-net.jp/totsuka			



医療生協かながわ職員教育要綱に準じて、求められる医療生協・民医連職員を目指す。
戸塚病院看護部においては、クリニカルラダーの各期を目標にして到達状況を確認していく。

<看護部理念>

組合員・患者様の生命と権利を大切にし、あたたかい心の通う、質の高い看護を提供します。

<基本方針>

1. いつも笑顔を忘れずに、真心のこもった看護を目指します。
2. 正確で質の高い技術を身につけ、常に確認を怠らず、ゆとりを持って、安全な看護を提供します。
3. ひとり一人の患者様が、人として大切にされる看護を目指します。
4. 患者様から学ぶ姿勢を忘れずに、生活と労働を見据えた看護を目指します。
5. 患者様の知る権利を大切にします。

<看護部教育方針>

目的：看護理念に基づいたより良い看護を行なう。

目標：①専門職としての資質を高める。

②質の高い看護が提供できるように知識・技術の向上を図る。

③看護の本質を追究し続け、理論化していく能力を持つ。

④チームの一員としての自覚をもち、良いチームワークがとれる看護師としての能力を持つ。

⑤看護職員の仕事に対する満足度を高め、定着を図る。

<教育方法>

*集合教育

*職場教育

*院外研修（法人・県連・医療生協・民医連・看護協会・その他必要に応じて）

<教育の基本的な考え方>

1. 自己学習を基本とし、職場教育や制度教育がそれをサポートする。
2. クリニカルラダーの段階に応じた目標を設定し、到達できるように看護師を育てていく。
3. 教育する側・受ける側ともに学び成長しあう気風を大切にする。
4. 成長に応じて自己実現できる援助を行なう。
5. ひとり年に1回は研修に参加できるように計画する。

<戸塚病院におけるクリニカルラダー>

キャリア I	新卒1年目・中途採用者1年目
キャリア II	2・3年目目安
キャリア III	4・5年目目安
キャリア IV	6～15年目目安
キャリア V	16年目以上目安

研修カリキュラム



【1年目】 基礎を身につけます。

基本的な看護知識・技術の習得をします。「患者様に寄り添った看護」が出来るように、学習の機会を多くつくっています。6ヶ月で「病態生理」、1年で患者様の「生活史」をまとめる発表会を行なっています。プリセプターが1年間担当し、気軽に相談できる先輩もたくさんいます。

【2年目】 チームリーダーとして頑張ります。

患者様の状態を的確にとらえ、救急時には連携をとってすばやく対応できる学習を深めます。「患者様の立場に立った看護」が実践できるような研修への参加や、症例研究を行ないます。チームリーダーとして活躍できるように努力しています。

【3年目】 地域へ目を向けていきます。

保健大学の見学参加や班会での講師、健康まつりなどの行事へ積極的に参加して、医療生協をより深く理解し、組合員とともに活発な活動を展開していきます。プリセプターシップの学習を行ないます。

【4年目】 継続看護を学びます。

視野を広げ、地域看護を深く学ぶために、診療所と訪問看護ステーションの研修を行ないます。保健大学や班会では講師として活躍し、保健予防教育活動に力を入れます。リーダーシップを学ぶ研修を計画します。

【5年目】 リーダーシップを発揮します。

リーダーシップを発揮して、チームの中心となって「安全・安心・納得のいく医療・看護」を目指します。自らが研究テーマを持ち、積極的に学習していきます。看護研究に取り組み、院内外へ発表をします。

【6～9年目】 広い視野に立った看護をします。

職場の中堅として求められる能力を高めるとともに、地域社会へも目を向けて医療情勢を学び、広い視野に立った看護ができるような研修を行ないます。より良い看護を提供するために、業務改善の検討を中心となって担います。

【10年目以上】 自信と確信を持って生き生き看護をします。

今まで行なってきた看護に自信を持ち、患者様一人一人からの学びを大切にして、後輩の育成に積極的に力を入れます。事例検討を大切にしていきます。「あたたかい、心の通う、質の高い看護」を実践していきます。

新卒看護師 計画表2015年度 <前期>

	目標	指導・ポイント	予定・その他
4月	<ol style="list-style-type: none"> 1日の業務の流れを知る。 チームを超えて多くの患者様と接する。 基礎的看護技術の習得。 薬剤の内容を知る。 (継続課題) 	<ul style="list-style-type: none"> プリセプターもしくは担当Nsと一緒に清潔援助やメンバー業務に入る。 基礎看護技術チェック表を用い、初めての処置に関しては必ずオリエンテーションを行い、1回目は見学、2回目は実施とする。 チーム患者の使用している薬剤から、作用・副作用などを学び習慣をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> 法人新入職員教育 (4/1~4) 新入職員他職種研修 (4/5~15) 職場内研修(各職場へ) 行動記録 卒1生活史のまとめ発表会への参加 (5/9)
5月	<ol style="list-style-type: none"> メンバー業務のひとり立ち。(5月末までを目標に) 重症・手術患者の観察対応を学び、受け持つ。 患者を捉えられるようにカルテの見方・指示受け・伝票処理を行う(3階はリーダー体験・回診同行) 担当Nsとともに看護計画を立案し、実践できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各科の特徴的な疾患を理解する。 受け持ち患者を把握し、状況により、重症者も受け持つ。 観察の要点を理解し、先ずは自己学習をしてもらい、足りない点は補足説明する。 担当Nsと一緒に、アナムネ聴取・看護計画立案・退院調整まで一連の流れを学ぶ。 主任・担当Nsと、指示受けも合わせた部屋持ちをダブルで行う。(検査・内容・必要物品など) 	<ul style="list-style-type: none"> メーデー (5/1) 1ヶ月面接 (5月中旬)
6月	<ol style="list-style-type: none"> フリー業務に入り、基準に基づいて業務を行う。 救急カートの物品と薬剤を理解し、使用方法について学ぶ。 急変時の基本的な対応を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーションを行い、主任・担当Nsとダブルで注射を行う。(2~3回) 特徴的な疾患の急変患者の状況を捉えられ、初歩的な行動がとれる。 救急カートの薬剤・日常使用されている薬剤を調べ、質問に答えられる。 救急カートの物品が点検・整備が出来る。 急変時必要な器具・物品が準備出来、救急用具の使用法を理解する。 急変時の報告が出来る。(リーダー・医師へ) 急変時の処置の流れを知る。 死亡時の対応が理解できる。(家族への配慮・死後の処置・葬儀社への手配・死亡診断書の取り扱い) 	<ul style="list-style-type: none"> 2ヶ月面接(試用期間終了) (看護技術チェック) 救急ABC 学習会「人工呼吸器」「褥瘡」 学術運動交流集会 (6/9) 総代会参加 (6/16) 夜勤前研修 《挿管の介助》 《心電図のとり方》 《薬局研修》
7月	<ol style="list-style-type: none"> 担当Nsとともに看護計画を立案し、実践する。 仕事の優先順位がわかる。 夜勤業務に入り、基準に基づいて業務を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 入院時のアナムネをとり、初期計画を立案する。 時間処置が行え、時間配分が出来1日の業務を組み立てられる。 深夜・準夜勤務をプリセプターや主任とダブルで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 3ヶ月面接 (看護技術チェック) 院内感染学習会 ピースフェスティバルへ参加 (7/28) 院内感染学習会
8月	<ol style="list-style-type: none"> 夜勤業務の1人立ちができる。 受持ち患者を持ち、入院から退院までの流れを知る。 検査・処置等があれば積極的に学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 夜勤の業務全体を再チェックしながら、疑問や不安を残さず1人立ちが出来る。 検査・処置を理解し、直接介助が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「6ヶ月のまとめ」のオリエンテーション
9月	<ol style="list-style-type: none"> 受持ち患者の疾患を理解し、個別の看護を実践できる。 病態生理を、患者の状態と関連付けて看護が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 受け持ち患者の疾患+個性を考えながら観察が出来ているか見ていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 班会参加 (9~11月) 通信教育受講 「医療生協と明るいまちづくり」 病態生理をまとめる 6ヶ月面接 (看護技術チェック・インシデントの振り返り)

新卒看護師 計画表2015年度 <後期>

	目標	指導・ポイント	予定・その他
10月	1. 受持ち患者の看護計画の立案実践、評価、修正が出来る。 2. 急変時の基本的対応を、学習会を通して再学習する。	<ul style="list-style-type: none"> 患者に適した看護が展開でき、評価、修正が出来ているか確認する。 チームの一員として、カンファレンスで意見が言えるようになる。 チームカンファレンスを通して、計画の評価、修正をする。 救急ロールプレイングで、対応の確認を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 6ヶ月のまとめ 《疾患の病態生理》 《インシデント報告》 《新人6ヶ月総括・自己点検表》 救急ABC ロールプレイング 学習会「人工呼吸器」
11月	1. 1人の患者を受持ち、個別性を踏まえた看護計画の立案から、退院指導までの実践を、指導をうけながら出来る。 2. 看護添書が書ける。	<ul style="list-style-type: none"> 疾患の病態生理の学習を活かし、患者の個別性を踏まえたアセスメントが出来るように指導する。 1人の患者を受持ち、看護計画の立案～評価・修正までのサイクルを意識しながら、日常の看護が展開できるようにする。 退院指導が必要な患者へは、指導者の援助をうけながら、計画・実施していく。(家族指導も含める) 受持ち患者の「入院経過を簡潔にまとめられる」「退院後の継続する問題点が把握出来る」ということのポイントを指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 看護協会の研修「新人のためのフィジカルアセスメント」 インフルエンザ予防接種デー(注射の実施)
12月	1. 経験、未経験の処置、検査などを明確にし、少しでも多くの経験をする。	<ul style="list-style-type: none"> チェックリストに沿って確認し、未経験のものは他のチームにも声かけをして経験できるようにする。 出来るもの出来ないものを明確にする。 	<ul style="list-style-type: none"> クリスマス会 倫理学習会
1月	1. 1年目の生活史がまとめられるように、患者選択をし、情報収集をする。	<ul style="list-style-type: none"> 患者選択の助言 チームメンバー、主治医などから、病態・全体像を正確に把握できるように情報を得る。 患者と積極的に関わられるよう声かけをしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 「生活史のまとめ方」オリエンテーション
2月	1. リーダー業務が基準に沿ってひとり立ちできる。 2. 受け持ち患者を通して、入院～退院～退院後に向けて指導を含めた看護が展開できる。	<ul style="list-style-type: none"> 業務の優先順位を考えられる。 検査、処置の説明が一人で行える。 リーダー業務終了後、業務の確認が出来る。 他職種との連絡が必要に応じて取れるよう指導する。 疾病面だけでなく、生活習慣や、取りまく背景にも目をむけ、患者を丸ごと捕らえられるように指導していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 組合員と職員の活動交流集会 防災訓練
3月	1. ひとり立ちが出来る。	◎1年間の総括 <ul style="list-style-type: none"> 看護技術の再チェック チェックリストを用いて、出来ること、出来ないことの確認。 業務の再点検 それぞれの業務の流れを把握しているか。 看護の再点検 看護計画立案～評価・修正まで、きちんと出来ているか 患者、家族指導に取り組む。 退院前後訪問に出かける。 	<ul style="list-style-type: none"> 1年目面接(新人1年総括・自己点検表の記入) 生活史のまとめ発表会(4月新人入職後)

医療生協かながわの 寮制度



☆対象

当生協に勤務する新卒または経験 5 年未満の常勤独身看護師
(その他、入寮の必要性が認められた看護奨学生)

☆費用負担

入・退居に際する費用、保険料(火災・損害等)、
更新費および家賃(上限 5 万円)を当生協が負担
※水道光熱費など上記以外は寮生負担。



☆入寮期間 5 年以内

一緒に働きましょう！お待ちしております！！

☆その他、ご不明な点は下記までお問い合わせ下さい。



5 万円まで
家賃補助が出ます☆



家賃 5 万円以上の物件は
超えた分の金額が
自己負担となります！



問い合わせ先

医療生協かながわ生活協同組合
戸塚病院 学生担当 上平(ウエヒラ)

TEL:045-864-1421(代表)

080-1086-6686(学生担当直通)

Mail:hp-nsst01@mc-kanagawa.or.jp